

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	みずほ証券 本店および全国各支店・営業所 プラネットプース(みずほ銀行内の店舗)	みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	

公告方法 電子公告 (<http://www.sinanengroup.co.jp/ir/contact.html>) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

会社概要 2015年10月1日現在

● 会社概要

商 号 / シナネンホールディングス株式会社
本店所在地 / 東京都港区海岸一丁目4番22号
創 業 / 1927年4月11日
設 立 / 1934年4月25日
資 本 金 / 156億3,000万円
従 業 員 / 1,554名(連結) 57名(単体)

● 役 員

代表取締役社長	崎村 忠士	常勤監査役	藤井 敏彦
常務取締役	平岡 哲美	常勤監査役	夢野 裕之
取 締 役	清水 直樹	監 査 役	塩津 務
取 締 役	田中 正人	監 査 役	齋藤 昌治
取 締 役	重森 豊	執行役員	齊藤 隆
		執行役員	根本 正範

● シナネンネットワーク

シナネンホールディングス株式会社	〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号	03-5470-7100
ミライフ西日本株式会社	〒547-0004 大阪府大阪市平野区加美鞍作3-6-14	06-6794-4711
ミライフ株式会社	〒343-0114 埼玉県北葛飾郡松伏町ゆめみ野東4-3-11	048-991-9111
ミライフ東日本株式会社	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4-7-30	022-239-5712
日高都市ガス株式会社	〒350-1233 埼玉県日高市下鹿山473	042-989-4041
シナネン株式会社	〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号	03-5470-7327
シナネンサイクル株式会社	〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号	03-5470-7121
品川開発株式会社	〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-8 アトラス芝大門ビル2階	03-5425-4631
株式会社シナネンゼオミック	〒455-0051 愛知県名古屋市中川区中川本町1-1	052-653-3201
株式会社ミノス	〒105-0022 東京都港区海岸2-2-6 プレミア海岸ビル5階	03-6436-3871

シナネンホールディングス株式会社

〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号
Tel: 03(5470)7100 Fax: 03(5470)7140



地球環境に配慮した大豆インキを使用しています

Challenging Spirits for Frontier.



SINANEN

証券コード: 8132

2015年10月1日 シナネンホールディングスへ。

第82期 株主通信

2015.4.1 ~ 2015.9.30



株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループの中間期(平成27年4月～9月)業績ならびに事業活動等についてご報告いたします。

代表取締役社長 崎村忠士

✓ 当期のポイント

- 1 原油価格、石油製品価格の下落により、売上高は減少
- 2 LPガス卸・小売の統合により、営業基盤の強化や物流の合理化を推進し収益は増加
- 3 LPガス軒下在庫数量に係る見積り算定方法を変更

経営環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種政策推進の効果によって、企業収益の改善や、個人消費の持ち直しがみられるなど、緩やかな回復基調にあります。中国・新興国をはじめとした海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクもあり、先行き不透明な状況が続いています。国内エネルギー業界においては、原油価格・国内の石油製品価格は下落しているものの、定着した節約志向の影響は大きく、家庭向け需要は減少しています。

取り組みについて

このような環境の中、当社及びグループ企業は、中期経営計画「第三の創業2016」の2年目となる当期において、「機動的な販売店支援と事業領域の拡大」「総合エネルギーサービス事業の推進体制の拡充」「海外事業展開の拡大」を掲げ、それぞれの成長領域への経営資源の配分を進めました。

『エネルギー卸・小売周辺事業(BtoC事業)』においては、卸・小売統合により、販売店支援の強化と直売顧客の拡大を進めるとともに、同業他社との物流提携による効率化を推進しました。

『エネルギーソリューション事業(BtoB事業)』においては、官公庁や学校施設への電力供給を継続推進するとともに、新

たに中部地区、関西地区への高圧電力販売に取り組むなど、電力販売事業の拡大に注力しました。また、太陽光発電所の分譲販売は、前期に引き続き順調に推移しています。

『非エネルギー及び海外事業』においては、自転車事業のシナネンサイクル株式会社は、自転車小売販売店「ダイシャリン」が、神奈川県横浜市に新店舗を出店するなど、新たな市場開拓に注力しました。

リサイクル事業の品川開発株式会社は、前期、東京都江東区に購入した産業廃棄物処理施設の稼働に向け、設備の増強と廃棄物収集の強化に取り組みました。

抗菌事業の株式会社シナネンゼオミックは、米国環境保護庁(EPA)から新たに3製品の認可を取得し、海外展開の強化に取り組みました。

その他の事業においては、ブラジルで固形燃料製造の実証工場が完工し、安定製造の検証を開始しました。

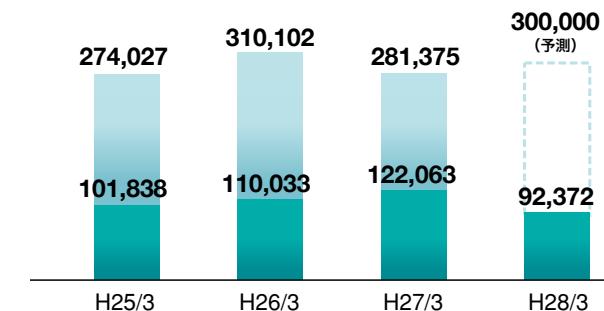
業績について

当第2四半期連結累計期間の業績については、営業基盤の強化や物流の合理化等の各施策の効果に加え、LPガスの軒下在庫数量に係る見積り算定方法の変更により、利益面で前年同期を大幅に上回って推移しました。

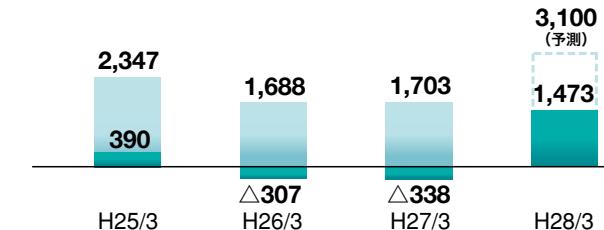
以上の結果、売上高は923億円(前年同期比24.3%減)、営業利益は14億円(前年同期は営業損失3.3億円)、経常利益は16億円(前年同期は経常損失4千万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7.5億円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3.6億円)となりました。

当第2四半期の決算は前期を上回って推移しましたが、引き続き営業基盤の強化、合理化等によるコスト削減を推進し、通期での利益計画達成を目指してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも、一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

売上高(単位:百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



営業利益(単位:百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



Challenging Spirits for Frontier.

今回の株主通信では、表紙のデザインを“ひまわり”から“Challenging Spirits for Frontier.”へと刷新しました。

この言葉には、“エネルギー自由化の時代を控える新たな事業環境にあっても「エネルギーと住まいと暮らしのサービス」でお客様の生活を豊かにするために挑戦していく。変化を乗り越えて前進していく。”という決意が込められています。

“Challenging Spirits”は元々、シナネングループのシンボルマークにつけられた愛称であり、私たちの初心です。環境やお客様のニーズが変化していく中で、初心を大切にしながら私たちは歩みを進めます。



SINANEN

シナネングループは、2015年10月1日より持株会社体制へ移行しました。

新体制は持株会社「シナネンホールディングス株式会社」のもと、「エネルギー卸・小売周辺事業(B to C)」「エネルギーソリューション事業(B to B)」「非エネルギー及び海外事業」の3つの事業グループで構成されています。

今回の持株会社体制移行は「事業会社の自立と成長」「コア事業の強化」を目的とし、当社グループの長期持続的な飛躍とともに、エネルギーと住まいと暮らしのサービスによる地域No.1の総合エネルギー企業を目指します。

シナネンホールディングス

(純粋持株会社)

エネルギー卸・小売周辺事業

ミライフ西日本

ミライフ

ミライフ東日本

日高都市ガス

- エネルギー (LPガス・石油・太陽光発電)
※2016年より電力販売を開始
- 住まい (リフォーム・住宅設備・レンタルサービス)
- 暮らし (ハウスクリーニング・水のトラブル)

エネルギーソリューション事業

シナネン

- 石油事業 (工場業務用・船舶・SS・トレーディング)
- ソリューション提案
- 発電・電力販売

非エネルギー及び海外事業

シナネンサイクル

シナネンゼオミック

品川開発

ミノス

- 自転車の開発・輸入・卸売
- 抗菌事業
- リサイクル事業
- システム事業

当社の事業領域 当社の新しい3つの事業領域をご紹介します。

地域 No.1 への挑戦

エネルギー卸・小売周辺事業

国内を「北海道・東北」「関東」「中部以西」の3エリアに区分。それぞれの地域に広がるネットワークと、これまでに培ってきたノウハウを駆使し、各エリアに根ざしてエネルギーと住まいと暮らしのサービスをトータルサポートしています。

エネルギーの事業



さまざまなエネルギーの中から、お客様に最適な商品・サービスをお届けします。

住まいの事業



ゼロエネルギー住宅や省エネルギーフォームなどお客様の生活を豊かにするご提案をします。

暮らしの事業



家事代行やハウスクリーニングなど、お客様が快適に、安心して暮らせるサービスをご提供します。

躍進への挑戦

エネルギーソリューション事業

石油・ガス・電力と、多彩なエネルギーをラインナップするシナネン。各部門が連携し、お客様のニーズに即したサービスとソリューションをご提案するほか、寒冷積雪地の安全・安心につながるFABHEATなど、新規事業の創出にも積極的に取り組んでいます。

石油事業

全国の法人のお客様に、安定的に石油製品をお届けします。

ソリューション事業

中立的な立場でお客様に最適なソリューションをご提供します。



電力事業

低価格の電力を安定的にお客様に供給しています。

ファブヒート事業

寒冷積雪地の安定的な太陽光発電と、地域の安全・安心をサポートします。



可能性への挑戦

非エネルギー及び海外事業

お客様のビジネスや暮らしに幅広く貢献するため、エネルギー以外の分野にもビジネスフィールドを広げています。また、海外進出も積極的に展開し、さまざまな角度からお客様の快適生活の実現を目指しています。

自転車事業

OEM生産で高品質かつ安価に輸入し、海外有名ブランドの販売代理店となっています。

抗菌事業

優れた抗菌効果と高い安全性を有する抗菌剤を幅広い用途へ提供しています。

リサイクル事業

廃木材リサイクル製品の販売・RPFの販売など、資源の有効活用を推進しています。

システム事業

LPガス事業の基幹業務システムを展開し、お客様に最良のシステムを提供しています。

海外事業

世界初となる多年草植物「CAPIM」を原料にした民生用炭の製造を行っています。



シナネングループは、子どもたちの健やかな成長を応援する「いつもありがとう」作文コンクールを共催しています

シナネングループでは、子どもたちの健やかな成長を応援することを目的として、「いつもありがとう」作文コンクールを共催しています。

今年で9回目となるコンクールには、昨年の33,131通を上回る**36,136**通の作品が集まりました。株主の皆さまへの感謝の気持ちを込めて、作品集を同封しています。心揺さぶる多くの作品の中から選出された、よりすぐりの作品集となっています。どうぞ一読ください。

表彰式の様子や過去の受賞作品は「作文コンクールスペシャルサイト」でご覧いただけます。



前回表彰式の様子



同封の作品集をご覧ください。

「いつもありがとう」作文コンクール
主催：朝日学生新聞社
共催：シナネングループ
後援：文部科学省・朝日新聞社

家庭向け電力販売への参入について

シナネングループは2016年4月から全面自由化される家庭向け電力小売市場へ参入することを決定しました。「エネルギー卸・小売周辺事業」を担う、ミライフ西日本株式会社、ミライフ株式会社、ミライフ東日本株式会社が販売を行います。3社は、これまで手懸けてきたガス・石油製品の供給に“電気”を加え、「お客様一人ひとりのライフスタイルに合わせたエネルギーベストミックス提案」をよりいっそう推進していきます。電気料金のシミュレーションや、事前申し込みについては、2016年1月より順次ホームページ等でご案内していきます。

また、シナネン株式会社が行っている法人向け電力販売についても、これまで販売を行っていた東京電力・中部電力管内に加え、2015年10月より関西電力・東北電力管内にも販売エリアを拡大しています。バイオマス発電や太陽光発電などの新規電源開発にも積極的な投資を行い、事業規模のさらなる拡大を計画しています。



株主アンケート

アンケート実施期間 2015年12月17日(木)まで

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまへの情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたく考えています。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、右記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

このアンケートは、諸費用（郵便料金など）の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン（IR支援会社）が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。



【ご回答の操作方法等のお問い合わせ先】
株式会社アイ・アール ジャパン
株主ひろば事務局
E-mail: inquiry@kabuhiro.jp

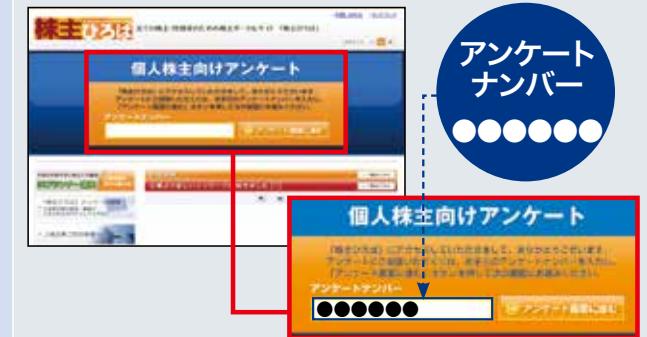
アンケートサイト(画面)への接続方法

Yahoo!やGoogleなどの検索エンジンからアンケートサイトを呼び出してください。

株主ひろば 検索 URL <http://kabuhiro.jp>

ご回答方法

アンケートサイト (<http://kabuhiro.jp>) 画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面にお進みください。



2016年度
カレンダー
プレゼント

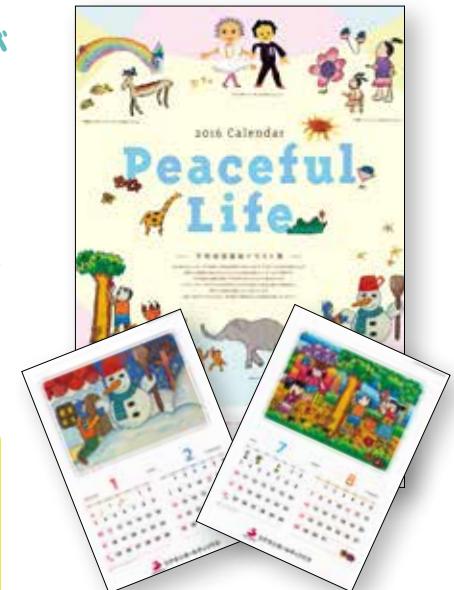


世界中の子どもたちの絵が
カレンダーになりました

今年も世界の子どもたちが描いた絵を使用したオリジナルカレンダーが完成しました。絵の使用料はNPO法人「子供地球基金」に寄付され、戦争や災害で心に傷を負った世界中の子どもたちに、絵本や画材、医療品を寄贈するため等に使われています。

【プレゼント概要】

株主アンケートにご回答いただいた方から抽選で50名さまにプレゼントいたします。
株主アンケートへのご回答方法等は上記をご覧ください。



機能性も取り入れた使いやすいカレンダーです。「人とのつながり」をテーマにした色彩豊かな絵画を季節に合わせてお楽しみください。